

法 学 号 外

平成 29 年 3 月 10 日

各 私 立 学 校 長 様

岩手県総務部法務学事課私学・情報公開課長

平成 29 年度教育相談指導者養成研修の実施について

このことについて、別添のとおり通知がありましたので、お知らせします。

なお、参加を希望される場合は、別紙「推薦名簿」に必要事項を記入のうえ、平成 29 年 6 月 9 日（金）までに独立行政法人教員研修センター宛て直接申し込み願います。

【担当】私学振興担当 中村

電話 019-629-5041 FAX019-629-5049

メールアドレス：AH0007@pref.iwate.jp

独教事基第26号
平成29年3月3日

各都道府県知事殿

独立行政法人教員研修センター
理事長 高岡 信也
(公印省略)

平成29年度教育相談指導者養成研修の実施について (依頼)

平素より、教員研修センターの研修事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。
独立行政法人教員研修センターは、関係法規の改正に伴い、平成29年4月1日から独立行政法人教職員支援機構と名称を改め、さまざまに機能強化を図りながら教職員の資質向上に資する事業の展開に努めてまいりますので、今後とも御理解、御協力を賜りますようお願いいたします。

さて、平成29年度の標記研修につきましては、別紙実施要項のとおり実施いたしますので、貴管下の私立学校に御周知いただきますようお願いいたします。

なお、推薦につきましては、別添の実施要項中「6受講者(3)推薦手続」によらず、様式2「推薦名簿」を平成29年6月9日(金)までに、電子メールにて、学校から直接事業部基幹研修課宛てに御提出ください。実施要項、推薦名簿等は、当センターホームページ (<http://www.nctd.go.jp/>) よりダウンロード可能となっております。

問合せ先

独立行政法人教員研修センター
事業部基幹研修課 堀・目見田
TEL:029-879-6998・6983
FAX:029-879-6645
e-mail: kk2@ml.nctd.go.jp



平成29年度教育相談指導者養成研修

実施要項

1 目的

いじめ、不登校、暴力行為など生徒指導上の諸問題は、依然として憂慮すべき状況にある。さらに、虐待や貧困など新しい形の問題が顕在化し、生徒指導上の問題は一層多様化、深刻化している。

これらの問題に適切に対応するためには、教員個人が問題を抱え込むことなく、「チームとしての学校」の観点から学校全体で組織的に取り組むことや、外部機関や家庭、地域との連携・協働を促進して、効果的に教育相談を推進することが求められている。

本研修では、「チーム学校」として組織的な教育相談体制を構築し、効果的に教育相談を実践する力を高め、教育相談の組織的な取組をマネジメントする力を身に付けて、各地域において本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や各学校への指導・助言等を行うことのできる指導者の養成を図る。

2 主催 独立行政法人教職員支援機構

3 共催 文部科学省

4 期間 平成29年8月22日(火)～平成29年8月25日(金)

5 会場 独立行政法人教職員支援機構 つくば本部
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

6 受講者

(1) 受講資格

- ①各都道府県・指定都市・中核市教育委員会や教育センター等で教育相談を担当する指導主事及びこれに準じる者
- ②幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の主幹教諭、教諭等であって、各地域において本研修の内容を踏まえた研修の企画・運営または講師等としての活動を行う（予定を含む）者
- ③当機構の修了証書をもって単位認定を行う（予定を含む）教職大学院の学生

(2) 推薦人数

各都道府県（中核市分を含む）及び各指定都市において1名程度とする。

(3) 推薦手続

各都道府県・指定都市教育委員会において推薦者を取りまとめ、「研修情報登録システム」により、平成29年6月9日(金)までに推薦を行う。

(4) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会からの推薦に基づき、独立行政法人教職員支援機構が決定し通知する。

なお、原則として、受講者は推薦のあったとおり決定するが、推薦状況によっては独立行政法人教職員支援機構において人数の調整を行う場合がある。

7 研修内容

別紙「日程表」のとおりとする。

演習や協議については、20名の単位（ユニット）を基本として取り組む。課題の発見や解決に向けた主体的・協働的な演習や協議をより多く取り入れることで、研修効果を高めることを目的としている。すべての受講者が積極的に発言し、思考を深めることができるように、具体的には、ユニットごとにユニットミーティング、ユニットをさらに細分化したグループでのクロストーク、リフレクション（振り返り）等を行い、アクティブ・ラーニング型研修を充実させる。

8 提出物について

受講者は、別紙1 協議「教育相談の現状と課題」におけるレポートの事前提出に基づき、様式1「レポート」を作成し、7月26日(水)までに独立行政法人教職員研修機構に提出する。

9 その他

- (1) 所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。受講者推薦の際に、必ず受講者の氏名を確認し、正確に記入すること。
- (2) 本研修は、原則として宿泊研修とし、独立行政法人教職員支援機構宿泊施設を利用するものとする。
- (3) 本研修終了時に受講者アンケート等を行う。

また、研修終了から一定期間（約1年）経過後に、研修成果の活用について、受講者に対するアンケート調査を行う。

平成29年度教育相談指導者養成研修日程表

平成29年8月22日(火)～平成29年8月25日(金) 3泊4日 会場:教職員支援機構

8:30	第1日 (8/22)	8:30	ミーティング(20分)	10:45	休息(15分)	12:15	昼食・休憩(60分)	13:15	14:45	15:00	休息(15分)	16:30	休息(15分)	17:15	リフレクション
		オリエンテーション	受付	閉講式	講義 「チーム学校の構築と教育相談」 (90分)	講義 「チーム学校の構築と教育相談」 (90分)	協議 「教育相談の現状と課題」 ～事前レポートの協議による 課題分析(1)～ (90分)	協議 「教育相談の現状と課題」 ～事前レポートの協議による 課題分析(2)～ (90分)	研修企画書作成①						
8:30	第2日 (8/23)	8:30	ミーティング(20分)	10:45	休息(15分)	12:15	昼食・休憩(60分)	13:15	14:45	15:00	休息(15分)	16:30	休息(15分)	17:15	リフレクション
		講義 「チーム学校の構築(1)」 ～実践事例から学ぶ～ (90分)	事例発表 「チーム学校の構築(2)」 ～実践事例から学ぶ～ (90分)	協議 「チーム学校の構築(3)」 ～組織的な教育相談体制の 構築～ (90分)	協議 「チーム学校の構築(3)」 ～組織的な教育相談体制の 構築～ (90分)	演習 「教育相談の効果的な実践 (3)」 ～具体的な手立ての方策を考 える～ (90分)	研修企画書作成②								
8:30	第3日 (8/24)	8:30	ミーティング(20分)	10:45	休息(15分)	12:15	昼食・休憩(60分)	13:15	14:45	15:00	休息(15分)	16:30	休息(15分)	17:15	リフレクション
		講義 「教育相談の効果的な実践 (1)」 ～教育相談の理論と実践～ (90分)	講義 「教育相談の効果的な実践 (2)」 ～教育相談の理論と実践～ (90分)	演習 「教育相談の効果的な実践 (3)」 ～具体的な手立ての方策を考 える～ (90分)	演習 「教育相談の効果的な実践 (4)」 ～具体的な手立ての方策を考 える～ (90分)	研修企画書作成③									
8:30	第4日 (8/25)	8:30	ミーティング(20分)	10:45	休息(15分)	12:15	昼食・休憩(60分)	13:15	14:45	15:00	休息(15分)	16:30	休息(15分)	17:15	リフレクション
		講義 「教育相談に関する マネジメントの推進(1)」 ～マネジメントの効果的な進 め方を学ぶ～ (90分)	講義 「教育相談に関するマネジメン トの推進(2)」 ～マネジメントの効果的な進め 方を学ぶ～ (90分)	協議・講義 「教育相談に関する企画・運 営・評価」 (90分)	閉講式										

協議「教育相談の現状と課題」におけるレポートの事前提出について

平成29年度教育相談指導者養成研修においては、研修を一層充実させるため、第1日目の協議「教育相談の現状と課題」で各受講者の提出したレポートをもとに協議を行い、教育相談推進上の課題を分析していきます。

つきましては、下記のとおりレポートの作成、提出をお願いします。

1 レポートのテーマ

「学校における教育相談推進上の課題」

- * 校内の教育相談体制やマネジメント、外部関係機関等との連携、苦慮している具体的な事例等、受講者が教育相談を実施していく上での課題ととらえている事項について、様式に沿ってまとめてください。

2 レポートの形式・提出

(1) 形式（様式1）

A4判縦置き・横書き、行数・字数は自由。

ただし、綴じ代として両側に20mm以上の余白をとること。

(2) ページ数

両面印刷で2枚以内（A4で4ページ以内）

(3) 提出

平成29年7月26日（水）までに作成し提出する。

提出方法については受講者決定通知とともに別途連絡する。

3 留意事項

(1) レポートの1ページ目に、テーマ名・所属名（教育委員会名・学校名等）・氏名を明記する。

(2) 地域、学校名、児童生徒及び保護者等のプライバシーに十分配慮し、個人が特定できないようにすること。

(レポート)

受講者番号

※記入不要

平成29年度教育相談指導者養成研修

事前レポート

学校における教育相談推進上の課題

～サブテーマ（レポートの内容をタイトルとして入れる）～

所属名（〇〇教育委員会・〇〇学校）
氏 名

本文には、1 課題の概要、2 今後の対応策を記載すること。
小項目の項立ては受講者の自由とする。

- 1 課題の概要
- 2 今後の対応策

<本文内の記号の使い方>

1

(1)

①

ア の順で使用すること。

中核市教育委員会・私立学校・国立大学法人・独立行政法人国立青少年教育振興機構・教職大学院用

平成29年度 教育相談指導者養成研修受講者推薦名簿

(機関等名)

氏名	フリガナ	年齢 (※1)	性別	所 属			所在地	希望校種 (※2)	備考
				名 称	職 名	郵便番号			

《担当者》

氏名	所属機関・課等	所属郵便番号	所属住所
電話番号	ファックス番号	メールアドレス	

注1) 年齢は平成30年3月31日現在で記入してください。

注2) ネット研修のため、「学校種別欄」には、幼稚園教員は「幼」、小学校教員は「小」、中学校及び中等教育学校(前期課程)の教員は「中」、高等学校及び中等教育学校(後期課程)の教員は「高」と記入してください。
特別支援学校並びに特殊中等については、希望する学校種(「幼」、「小」、「中」、「高」)のいずれかを必ず記入してください。事例協議等の際の参考にします。

この名簿は、本研修の実施に際し使用するものであり、それ以外の目的では使用しません。